



大田まちづくりセンターは、「旧働く女性の家」元サンレディー大田に移転し、4月22日(月)より貸館利用を開始しています。

大田まちづくりセンターが 元サンレディー大田に 施設移転しました

まちセンおおだ

№.241

発行
大田
まちづくりセンター
(TEL82-6240)

印刷
株急行印刷
(TEL82-9595)

貸館の予約について

・令和7年3月31日まで予約が可能です。

◎職員不在時の施設利用は鍵(かぎ)が必要になります。

・平日午後5時15分以降
・土曜、日曜、祝日

利用される団体がセンターの玄関鍵を使い利用することになります。

・鍵の使用についての具体的な質問・ご相談は、まちづくりセンターまでお問い合わせ下さい。

・貸館利用は部屋使用料金が発生します。1時間単位の料金となりますので時間設定にご注意ください。(表を参照)

大田まちづくりセンター 部屋使用料(1時間単位)

4月22日より

◎集会室(現軽運動室)

400円

◎調理室

200円

ガス、水道料 300円

◎会議室 4部屋

200円

◎和室 2部屋

200円

利用料金の減免

まちづくり活動が目的の団体が対象となります。
(最大50%の減免)

詳細の問い合わせは大田まちづくりセンターまで

TEL 82-6240
FAX 82-7565



職員紹介

- ・原 敏彦(センター長)
- ・小林 美鈴(1日職員)
- ・細田 武史(1日職員)

1日職員に新しく細田さんを迎え、
私たち3人は心と力をつにして頑張ります。
皆様方のご支援何とぞよろしくお願い申し上げます。

ふれあいネットワーク通信

大田町社会福祉協議会

地域ふれあい交流費に感謝

大田小学校長

矢 田 悦 夫

大田小学校では、「地域に開かれた学校づくり」をめざして、様々な地域連携活動を進めています。学校の教育力だけでは足りない部分について、地域の教育力に支えていただいています。これまでも、EM石鹼づくりや書き初め練習で地域指導者の力を借りていました。お世話になった方々には、わずかながらの謝金をお渡ししていましたが、予算が底をつく、諦めなければならぬことも多々ありました。

そんな中、大田町社会福祉協議会様には、これまで12,000円の予算をつけていただき、活用させていただいていましたが、今年度から60,000円に活動費を増額していただけることになりました。このおかげで今年度は、水泳学習やクラブ活動、歌唱指導



にも地域講師の方に来ていただくことができました。クラブ活動では、生け花、茶道、物づくりでお世話になりました。水泳学習では、合計22時間も安全監視に来ていただくことができました。歌唱では、6年生が卒業式の歌の指導を受けました。書き初め練習では、延べ24人の方からいいねいな指導を受けることができました。充実した教育活動ができたのは、資金援助のおかげです。心よりお礼申し上げます。来年度も、より質の高い教育活動となるように、今から計画を練りたいと考えています。

民生委員グッズのご紹介

大田町民児協幹事

私たち大田町民生委員児童委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けて地域福祉活動を展開しています。

その活動内容は、「まちセンおおだ」で平成26年10月から57回にわたり「大田町民児協だより」としてお知らせしています。

さて、今回は、民生児童委員が日常生活に使用している様々な持ち物をご紹介します。

グッズは、①身分証明書と活動証 ②民生児童委員バッチ ③民生児童委員門章 ④名刺型PRカード ⑤ビブス ⑥横断旗 の6種類です。

身分証明書と活動証は、独居高齢者の方々をはじめ家庭訪問活動を行う時に携帯しています。最近では色々な詐欺行為が横行していますので、本人確認されることも大切だと感じています。

民生児童委員門章は、地域にお住いの方々、特に転勤者の方などが民生児童委員に相談等をされる時などに民生児童委員の自宅が分かりやすいように玄関先などに表示しています。

名刺型PRカードは、委員が家庭訪問をして、お留守だった場合などに、お

大田町民児協だより ⑤8

大田町民生委員・児童委員協議会

伝えすることを記入して利用しています。PRカードには、皆さんの地区担当民生児童委員の名前と連絡先が書いてありますので、心配ごとや悩みごとが有ればお気軽にご相談してください。

ビブスと横断旗は、大田小学校新一年生の同伴下校や登下校の交通安全見守り活動に使います。ビブスは、濃いオレンジ色で背後には大田町民生児童委員の文字が表示されていて、ビブスを着用していれば、赤い羽根共同募金活動や災害ボランティアセンター活動等があっても皆さんに直ぐ気づいてもらうような配色にしています。町内で見かけられた時は、気楽に声がけをしてください。

これからも活動を通して、地域の皆さんに役立つように地域福祉の向上に努めてまいります。



第40回 まちセンおおだまつり

3月10日(日)に「第40回まちセンおおだまつり」が開催されました。今春、大田まちづくりセンター移転のため、市民センターで行うまちセンおおだまつりは最後となりました。朝9時に煙火花火が上がり、400人強の人で賑わいました。

市民センター側では、利用団体や小中学校、幼稚園保育園の作品展示、福祉ネットワークにじによる即売会、大田J〇いんつ♪のお兄さんお姉さんと一緒にわたがしづくりが開催されました。市民会館側では、子どもの広場(大田レクレーション協会、大田J〇いんつ♪による)、中ホールでは、飲食(麺屋松、ピッコリーノ、木いちご、きっちんK出店)をしながら、芸能発表(ジョイフルステージ)を観ることが出来ました。センター利用団体によるハーモニカ、コーラス、ミュージカル、よさこい踊りが披露されました。また、橋南VS橋北歌合戦に出場されたみなさんも参加され、大いに会場を盛り上げてくださり、第40回にふさわしいまちセンまつりになりました。(次ページへ)



前ページより



まちセンまつりで、小学生を募集して実施した「プチロールケーキ作り&クッキーにお絵かき」が大盛況でした。応募者多数のため、お断りした方もあり、申し訳ありませんでした。

2回にわたっての教室では、ご指導していただいたガトーサンマリノの重富さんの多彩なパフォーマンスに参加者一同大きな歓声があがりました。その後、子どもたちが腕をふるいました。

参加された方からは「楽しかった」「良かった」「また挑戦してみたい」という声が多くありました。



まちセンまつりに出店、出演された方はもちろん、大田町自治会のまちセン委員さんやお手伝いしていただいたたくさんの方、本当にありがとうございました。移転後もどうぞよろしくお願いいたします。



今年度の講座案内

子ども手芸教室

小学生を対象とした講座で手作りの楽しさを学びます。

今年度は夏休み集中講座とします。

7月25日(木)・26日(金)・29日(月)・
30日(火)・31日(水) 全5回

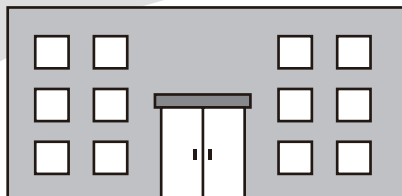
10:00～11:30

会費は1人 500円(材料費として)



その他の講座は様子を見ながらその都度募集をしていきたいと思ひます。

『大田まちづくりセンター』移転後の住所



大田市大田町大田口1329-9
Tel (0854) 82-6240
Fax (0854) 82-7565

